

# ユニバーサル製缶(株) 滋賀工場



所在地

犬上郡  
甲良町在士古田681

業種

金属製品製造業

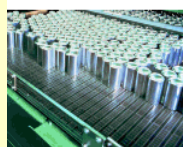
「Can For You!」  
～人と社会と地球にやさしい飲料容器の提供をめざして～

アルミが持っている優れた特性を生かし、食の安全・安心を保証するアルミ缶容器をお客様に迅速にお届けすることにより、より多くの皆様と感動を共有できることを願っています。また、循環型社会構築にも貢献し、企業の社会的責任を果たして行くことを目指しています。

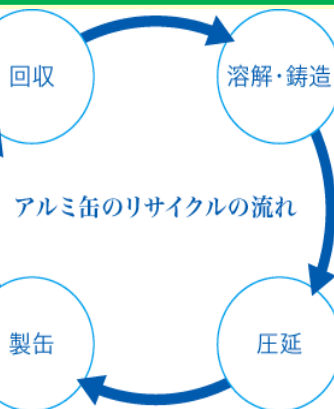
## CAN TO CAN UBC (使用済みアルミ缶) 一貫処理システム



使用済みアルミ缶が回収されます。



缶材を打ち抜き製缶します。完成した缶は印刷後飲料メーカーに運ばれます。



アルミ缶のリサイクルの流れ



アルミ缶を溶解し、圧延用スラブに鋳造します。



スラブを圧延し缶材にします。

三菱マテリアルグループ内で製缶、回収、溶解、鋳造、圧延を繰り返す「CAN TO CAN」を、UBC(Used Beverage Can: 使用済み飲料用アルミ缶)一貫処理システムによって構築しています。国内最大の処理量約4万トンを實現し、循環型社会構築のモデルとなっています。使用済み飲料用アルミ缶は、リサイクルに適しているうえに、一貫処理することで工程や輸送を一部省くことができるため、一般的なリサイクル処理に比べCO2排出量を約30%削減できます。

## 資源使用量の削減：アルミ缶の軽量化

当社は、創業以来、缶胴および缶蓋の軽量化に挑戦し、お客様に提供しています。軽量化することにより、アルミニウムの使用量削減、輸送エネルギーの低減等さまざまなメリットがありますが、一方で、缶の強度は弱くなります。当社は、素材メーカーである三菱マテリアルグループとしての強みを活かし、薄くて強い高強度材を使用した缶を追求することで、このハードルを乗り越えてきました。

これからも、「軽量化」というこの永遠のテーマに飽くなき挑戦を続け、よりよい製品、価値のある飲料缶を提供していきます。

当社1缶あたり平均削減重量

